令和5年度



千代田区立千代田幼稚園

園 長

副園長

PTA会長

所在地 東京都千代田区神田司町2-16

電 話 03-3256-1709

FAX 03-3256-6070

最寄りの駅 JR 神田

地下鉄 神田、小川町、淡路町

I 教育の概要

1 幼稚園・地域の特色

○複合施設「神田さくら館」内にあり、千代田小学校に併設し、施設を一緒に活用している。

渡邉光一

吉 備 真樹子

阿部和美

- ○日本の伝統・文化に触れる体験や外国人講師による国際教育を行っている。
- ○自然と触れ合う楽しさや、収穫した野菜を食べる喜びを味わいながら、環境教育・食育を行っている。
- ○人とかかわる力を育むために、異年齢交流や園内外の様々な人とかかわる体験を重視している。

2 教育目標

(1) 幼稚園の教育目標

人権尊重の精神を基盤に、主体的に遊びを楽しむ中で、新しい時代を生き抜く力の基礎を培い、心豊かでたくましい幼児の育成を目指し、次の目標を設定する。

- ○あかるく げんきに (心と体を弾ませ、伸び伸びと遊ぶ子ども)
- ○みんな なかよく (人と心を通わせ、自他を大切にできる子ども)
- ◎よく かんがえて (夢中になって遊び、考え、創り出す子ども)

(2) 幼稚園の教育目標を達成するための基本方針

- ◎ 未来につながる子どもたちの資質・能力を社会と共有し、地域の実態を踏まえ、前年度の園評価を生かしたカリキュラム・マネジメントを確立し、計画的・組織的に教育活動を展開する。
- ◎ 健康な生活を営む基盤として、生活習慣の確立と運動を重視し、家庭と連携しながら経験差や個人差に応じ、集団のよさを生かした指導で必要な能力や態度を養っていく。
- ◎ 教師や友達と共に生活を送る中で、自らの力を発揮しながら、よりよい生活を築こうとする態度や、相手を思いやる気持ちを育んでいく。
- ◎ 一人一人の子どもが遊びや活動の主体者となるよう、自分で考え、探求し、それを様々な方法で表現できるよう 促し、友達や周囲の人と対話しながら、自分の力で実現していく喜びを味わえるようにする。
- ◎ 周囲の環境と関わる好奇心や感性、考える力を育むため、自然、命、国際社会、多様な文化や社会生活などに出会う環境を作るとともに、生活体験の中から心が動く出来事を捉え、関心や活動を広げていくようにする。
- ◎ 持続可能な社会の創り手を育むため、他者と協力する態度を伸長するとともに、社会の課題について身近なところから考え、行動できるような環境づくりを行う。
- ◎ 多様性を尊重し、全ての子どもの成長を促すよう、全教職員が家庭及び関係諸機関と連携並びに特別支援学校のセンター的機能の活用等し、一人一人の特性とねらいに応じた指導を充実させていく。
- ◎ 小学校教員との相互理解を深め、小学校への円滑な接続のための就学前教育を推進する。また地域の人材を生かし、様々な人と触れ合い、地域への関心をもたせていく。

3 指導の重点

- (1) 教育課程の編成、実施にかかわる指導の重点
 - 質の高い保育を目指し、日々の保育を多様な方向から振り返り、長期的に評価し、教育間の話合いから保育改善を進めていく。
 - 体を動かす楽しさを味わい、体力向上を図ることができるよう、コオーディネーショントレーニングや外部講師 による活動を生かし、多様な遊びが展開されるようにする。 (健康)
 - 健康で安全な生活をつくり出す力を養うため、食育指導「いただきますの日」や、生命(いのち)の安全教育等を実施し、自分の体を守り、気持ちよく生活するために必要な習慣や約束が身に付くようにする。(健康)
 - 道徳性・規範意識の芽生えを培うため、様々な出来事や自分の行動を、他者の立場からも考えられるように促し、 自分の気持ちを調整し、自律的に行動できるようにする。 (人間関係)
 - 教師や友達と心を通わせ、伝え合う喜びを味わえるよう、安心して言葉を交わす雰囲気を作るとともに、相手の

- 言葉を聞き、考えを出し合いながら遊びを進めていく経験ができるようにする。(言葉・人間関係)
- ◎ 物事をやり遂げようとする力を伸ばすため、幼児理解と活動の予測に基づいた環境を用意し、自主性を尊重し、 興味や関心、探求心を高めるとともに、活動を振り返り、次への意欲をもつことができるようにする。(環境)
- 豊かな感性や表現する力を育むため、心が動かされる出来事を生かしたり、表現方法を計画的に広げたりして、一人一人が自分なりに表現することを楽しめるようにする。 (表現)
- インクルーシブ教育を推進するため、一人一人の特性に合わせた指導を展開し、教師がモデルとなるような行動をとりながら、互いに育ち合い、多様性を認め合える友達関係や学級、幼稚園をつくっていく。
- 学校2020レガシーの位置付けとして、共生社会の実現に向け、障害のある方と触れ合ったり、車いす 体験をしたりする活動を展開し、障害者理解を推進する。
- 特色のある教育活動として、茶道・華道体験を継続し、3年間の積み重ねを生かした指導を展開する。 また、神田や日本の伝統行事・文化に親しむ機会を設けていく。
- 絵本や物語に親しめるよう、図書館司書と連携し、絵本の読み聞かせをしたり、絵本の貸し出しをして親子で絵本を読む機会をつくったりする。
- 世界の国や文化について、身近な人から話を聞いたり、出来事を知らせたりしながら、国際教育を推進していく。また、自分と考えが異なる他者を認め、受容し、仲良くしようとする態度を育んでいく。
- 人権教育を推進するため、教職員の研修を進め、一人一人の子どもの人権を尊重した教育活動を行い、 自他を大切にできる子どもを育んでいく。

(2) 環境の構成

- 教育環境の改善と充実のため、会計年度任用講師・専門員・支援員・栄養士など全教職員が「図書」 「自然」「環境」のチームに分かれ、計画、提案をし、活動を進めていく。
- 戸外での運動遊びを充実させるため、年間の指導に見通しをもち、それに応じて運動遊具などの環境を整えていく。また、長時間担当職員と連携して活動を展開する。
- ホールを囲む保育室の環境配置のよさを生かし、他学年との自然な交流を進め、千代田幼稚園の文化 が学年を超えて伝わっていくようにする。
- 自然との関わりが深まるよう、屋上ファームを活用し、四季を感じる自然体験や、畑に入り土に触れる栽培体験を充実させていく。
- 世界・社会とつながる芽を育むため、男女平等の意識、地球環境に配慮した教材、世界とのつながり や多様性を意識した絵本など、教師が意識を高くもち環境を整えていく。
- 小学生との交流を進め、親しみの気持ちを育むため、「5歳児と5年生の交流」を軸とした交流活動 を実施する。

(3) その他

- 保護者との相互理解を深めるため、日々の連携を大切にすると共に、保護者会で、その日の保育をオンラインで見たり、保育参観と個人面談を同時期に実施したりして、子どもの成長を保育を具体的に語り合う機会を設ける。
- 地域における幼児期の教育のセンターとしての役割を果たすよう、未就園児を対象とした「すこやか クラブ」を実施し、子育て支援の情報を提供したり、他機関との連携を深めたりしていく。
- 自分の身を守るための知識をもち、緊急時に適切な行動が取れるよう、基本的な避難の方法を分かり やすく確実に伝える。また、様々な事態を想定した訓練と研修を実施し、職員の危機管理意識と緊急 時の対応力を高め、子どもの安全を守っていく。
- 長時間保育・預かり保育では、教育課程と一体的な計画のもと、心身が安定する環境を整え、体を動かす遊びや多様な経験を通して、その子らしさを伸長していく。
- 令和5年度研究主題 「幼児の"やりたい"を支える環境と援助」

4 一日の時間

年 齢	期間	登園時刻	教 育 活 動	降園時間	備	考
3 歳児	4月10日~4月14日	9:00	9:00~11:00	11:00		
	4月17日~5月8日	9:00	9:00~11:30	11:30	-J. m3 m	19.00改国
	5月9日~10月18日	9:00	9:00~13:00	13:00	水曜日	13:00降園
	10月19日~3月19日	9:00	9:00~13:40	13:40		
4 歳児	4月7日~4月10日	8:50	8:50~11:35	11:35	ا الله ال	13:05降園
	4月11日~3月19日	8:50	8:50~13:50	13:50	水曜日	
5 歳児	4月7日~4月10日	8:50	8:50~11:40	11:40	ار القارات ال	10.10吃田
	4月11日~3月18日	8:50	8:50~14:00	14:00	水曜日	13:10降園

5 年間行事計画

	十1911年11回		
	始業式(4・5)、入園式(3)		子どもの日の集い、花と触れ合う(5)
4	保護者会、離任式、遠足(4)	5	内科検診、歯科検診、耳鼻科検診、眼科検診
月	給食始、預かり始	月	神田警察安全指導、遠足(5)
			保育参観ウィーク(4)、個人面談始
	遠足 (4・5) 、一斉清掃、個人面談終	7	七夕の集い、学級懇談会、パネルシアター
6	保育参観ウィーク終(4)	月	終業式、夏季休業日、長時間保育
月	よい歯の表彰式、コオーディネーション・トレーニング	8	夏季休業日、長時間保育
	お話の会、あじさいのお茶会、プール開き	月	
0	始業式、学級懇談会、お月見の集い	10	親子運動日、保育参観ウィーク始(5)
9	敬老の日の手紙投函、プール納め		個人面談始、遠足(4・5)
月	遠足(3・4)、実りのお茶会	月	
11	一斉清掃、実りの集い、個人面談終	12	周年記念行事、バイオリンの会
	保育参観ウィーク終(5)、合同子ども会(5)、就園時健康診断		保護者会、お楽しみ会、終業式、
月		月	冬季休業日、長時間保育
1	冬季休業日、長時間保育、始業式、獅子舞鑑賞	2	節分の集い、子ども会、 新入園児保護者会
1	保育参観ウィーク(3)、初釜、連合作品展	_	開園記念日、桃のお茶会
月		月	
	ひな祭りの集い、保護者会・学級懇談会、	毎	体重測定(毎月)、身長測定(4・9・1・3月)
	遠足(5)、お別れ会、		避難訓練(毎月)、安全指導・点検(毎月)
3	給食終、預かり保育終、修了式、終業式		国際教育(年6回)、図書館司書(毎月)
月	春季休業日、長時間保育		ウッチー先生と遊ぼう(年7回)
	H 1 UNE / Wallehold	事	まっちゃん先生と遊ぼう(年3回)
			ようりで10万上に短は / (下V円)

Ⅱ 現 況

1 園舎施設・規模一覧

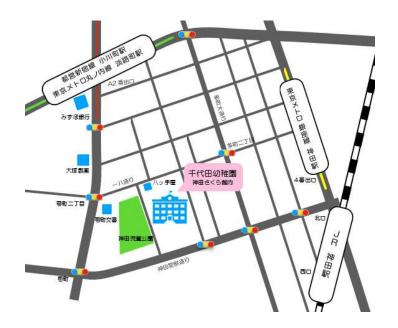
現園舎	着工 平7.12.6 竣工 平10.2.16	保 育 室	保育室(3) 204 m²
園舎構造	鉄筋コンクリート造7階建 1階・2階の一部		遊戯室(1) 103㎡
園舎面積	1, 199 m²	職員室	職員室 39㎡
あそび場	屋外(小学校共用)	その他の室	会議室 4 7 m²

2 組編成

年齢	組名	男	女	計	年齢	組名	男	女	計	年齢	組名	男	女	計
3歳	ばら	10	9	19	4歳	さくら	7	1 6	2 3	5歳	すみれ	7	8	1 5

総合計 57名 (男24名、女33名)

3 所在地



Ⅲ 沿革の概要〈前身幼稚園の沿革〉

神田幼稚園	神竜幼稚園	千桜幼稚園	永田町幼稚園
		明29. 6.13 千桜尋常小学校分校に付 属幼稚園として設置	
		明33. 1. 分校が独立し、和泉尋常 小学校付属幼稚園となる	
		明33. 3. 廃園	
昭 6. 9. 5 東京市神田尋常小 学校内に神田区立と して神田幼稚園(2	昭 6. 9. 5 東京市神竜尋常小 学校内に神田区立と して神竜幼稚園 (2	昭 8. 9. 1 東京市千桜尋常小学校に 併設	昭13. 4. 1 東京都永田町尋常小学校
学級編成)を開園し 入園式挙行	学級編成)を開園し 入園式挙行	昭 8.10.12 開園式挙行、2学級90名 昭15.5.4 紀元2600年奉祝連合運動	に併設 昭13. 4. 4 入園児73名 1 組編成で
昭16.12.6 創立10周年記念式 典挙行 昭18.7.1 都制施行により東	昭16. 9. 5 創立10周年記念式 典挙行 昭18. 7. 1 都制施行により東	会 昭18.10.12 創立10周年記念式典挙行	開園 昭15. 4. 1 1組増設し2組編成とな ろ
京都神田幼稚園と 改称 昭19.4.20 戦時非常措置によ	京都神竜幼稚園と 改称 昭19. 5.31 戦時非常措置によ	昭19. 5. 2 戦時非常措置により休園 昭22. 4. 1 千代田区立千桜幼稚園再 開園	昭19. 4.28 戦時非常措置により休園 昭21. 4.15 再開園 昭22. 4.15 千代田区立永田町幼稚園
り休園 昭21. 4. 1 神田幼稚園再開園 昭22. 4. 1 千代田区立神田幼	り休園 昭23. 6. 1 神竜幼稚園再開園 千代田区立神竜幼		と改称 昭24. 4. 6 1組増設し3組編成とす
稚園と改称 昭26. 9.28 創立20周年記念式 典挙行	稚園と改称	昭31. 5.25 交通安全教育研究発表会	る 昭26. 4.13 幼児増加に伴い、3階図 工準備室を保育室とする
昭28. 10. 29 東京都教育庁研究 指定園/研究発表 昭36. 4. 1 3歳児学級、独立	昭28. 6. 1 開園 5 周年記念式 典挙行 昭36. 9.15 創立30周年記念式	を小学校と共に行う 昭32. 7. 4 千代田区幼稚園公開保育	昭30. 9. 1 1組 機以、4組編成とする 昭33. 11. 20 放送教育全国大会で研究発表 昭34. 2. 3 放送教育研究発表
昭37. 2.13 区研究協力園として研究発表 昭37. 2.24 創立30周年記念式	典举行	昭36. 4. 1 3歳児保育開始 3学級99名 昭36. 10. 3 完全給食開始	昭39. 5. 7 小学校増設により、1階 4教室を保育室に改造し 使用
典举行		昭39. 3. 3 創立30周年記念式典挙行	昭40. 6. 1 東側空地を整備し、菜園

昭41. 4. 1	神田・神竜幼稚園が合併し、新たに千代田区立神田幼		園旗、園歌を制定		とする
	稚園となる	昭44. 10. 22	千代田区幼稚園公開保育	昭41.12.10	「よい歯の幼稚園」とし
昭41. 4. 8	合併式挙行	昭46. 3.31	完全給食廃止		て全国・都・区より表彰される
昭44. 4. 1	東京都教育庁の指定により、幼小連携による体力づく	昭48. 10. 23	創立40周年記念式典挙行	昭43.11.13	創立30周年記念式典挙行
	りの研究指定園となる	昭49. 2.15	千代田区幼稚園公開保育		園旗・園歌制定
昭45. 11. 12	都・区協力園として、幼小関連による体力づくりの	昭55. 10. 28	千代田区幼稚園公開保育	昭48. 6. 9	創立35周年記念式典挙行
III 0 00	研究発表	昭58. 10. 21	創立50周年記念式典挙行	昭49. 1.31	交通安全教育研究発表会
昭51. 2. 3	創立40周年記念式典を挙行 神田幼稚園園歌を制定	昭59. 6.21	千代田区幼稚園公開保育	昭49.11.21	交通安全教育研究発表会
昭52. 11. 17	1年中が旧園園配を向た 「幼児の意欲的な活動を促すための指導	昭63.11.2	千代田区幼稚園公開保育	昭52. 1.27	千代田区幼稚園公開保育
P□02. 11. 11	一自然を中核として一 公開保育			昭53.11.20	創立40周年記念式典挙行
昭53. 1.10	園旗を作成し、区より贈呈される			昭54. 4. 1	3歳児保育を開始する
昭53. 10. 27	日本初等理科教育研究会の研究園として「物事に意欲			昭57. 6.29	千代田区幼稚園公開保育
	的に取り組み、工夫する幼児の育成」の研究発表			昭61.12.8	健全育成事例研究発表会
昭56. 10. 27	創立50周年記念式典举行			平元. 3. 4	創立50周年記念式典挙行
昭59. 1.27	千代田区幼稚園公開保育			平元. 6. 9	千代田区幼稚園公開保育
平 3. 6. 4	千代田区幼稚園公開保育			平 3. 6.28	千代田区幼稚園公開保育
平 3.11.16	創立60周年記念式典挙行				
平 5. 3.28	「さようなら神田幼稚園・神田小学校」の式典並びに				
	集会举行				

〈千代田区立千代田幼稚園の沿革〉

- 平 5. 4. 1 学校設置条例の改正に伴い、神田幼稚園・千桜幼稚園・永田町幼稚園 (一部) が合併し、 東京都千代田区立千代田幼稚園となる
- 平 5. 5.14 東京都教育庁の指定により、平成5年・6年度の男女平等教育推進園となる
- 平 6. 2.26 **園歌・園章制定式挙行**
- 平 6. 6.30 東京都教育庁男女平等教育推進園として研究発表
- 平10. 3. 2 新園舎落成式
- 平10. 4. 7 新園舎保育開始
- 平10~11 文部省預かり保育推進事業地域指定実践園 (預かり保育試行)
- 平10.12.11 千代田区幼稚園保育研究会
- 平12. 4. 1 預かり保育本格実施
- 平14.11.27 千代田区幼稚園保育研究会
- 平16. 2. 7 創立10周年祝う会・記念祝賀会挙行
- 平17.10.28 平成16・17年度千代田区研究協力園研究発表会
- 平21. 2.25 創立15周年記念集会を小学校と合同で実施
- 平24.11 千代田幼稚園一階部分保育園施設及び地下二階に給食厨房完成
- 平25. 4. 1 長時間保育始
- 平25.12.5 平成24·25年度千代田区研究協力園研究発表会
- 平26. 2.22 創立20周年記念集会を小学校と合同で実施
- 平26. 4. 1 延長保育始
- 平31. 2.25 創立25周年を祝う会を実施
- 令 2. 4.9~5.31 新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言発令のため休園
- 令 3. 2.18 令和元·2年度千代田区研究協力園研究発表会